

目標の達成状況等に対する所見

農道整備に伴ない大型機械の導入が可能となり、条件整備された農地面積が増加し目標が達成できた。
また、耕作放棄の防止は、集落全体で営農法人を設立し、農用地の保全を積極的に行っており、耕作放棄地は発生していない。

2 事業の達成状況

(1) ソフト事業

①遊休農地対策以外（平成17年度実施分）

メニュー名	実施予定内容	実施内容	施策の効果	施策の効果に関するコメント
なし				

②遊休農地対策

メニュー名	実施計画内容（事業量）	実施期間	評価時実績（事業量）	達成率	達成率が悪い場合その理由
なし		平成 ～ 年			
なし		平成 ～ 年			
なし		平成 ～ 年			

実施計画の達成状況等に対する所見

なし

(2) ハード事業

メニュー名	実施計画内容（事業量）	実施期間	評価時実績（事業量）	達成率	達成率が悪い場合その理由
基盤整備促進	農道 L=880m	平成 17 ～ 21年	農道 L=880m	100%	

整備計画の達成状況等に対する所見

計画どおり実施した。

(3) 供用開始日、事業の効果等（ソフト・ハード事業共通）

農道整備が完了し、大型機械の導入が可能となり、条件整備された農地面積が増加した。
また、耕作放棄の防止は、集落全体で営農法人を設立し、農用地の保全を積極的に行っており、耕作放棄地は発生していない。

※ その他の目標等を定めている場合その達成状況

目標	評価時実績	算定根拠	達成率	達成率が悪い場合その理由
なし				
なし				
なし				

目標の達成状況等に対する所見

なし

3 総合評価

目標並びに事業の達成状況ともに計画どおり達成した。